

て、計画相談支援事業を実施しました。また、地域生活の拠点となるグループホーム・ケアホームの運営を行いました。障がいがあり、支援の必要な方が、自分の暮らしたい地域で安心して暮らせるように心がけた事業運営を行いました。

### 平成24年度 決算について

平成24年度には、施設の定員数確保をはじめ、収入については各種加算の確保、支出については各種費用の圧縮に努めてまいりました。

6ページに記載の資金収支計算内訳書にありますとおり、法人全体としましては「福祉活動事業による収支」の「収入の部」の「自立支援費収入」が8億1,389万円となりました。要因としましては、国による単位数の見直しも含まれますが、定員数確保ならびに各種加算の取得によるもので、昨年度比で約7,000万円の収入増となりました。次に「委託事業収入」が1億1,588万円となっていますが、平成24年度より各区で障がい者相談支援センターの業務を新規で受託することとなり、当法人では従来、通所施設3か所で行っていた相談支援事業を発展させるのと同時に西区事業所でも実施することが大きな要因となっており、昨年度比で約1,300万円の収入増となりました。次に「経常経費補助金収入」の208万

円となりますが、23年度については処遇改善交付金の財源となる収入は補助金でありましたが、24年度については介護給付費収入に中に加算として組み入れられたことから昨年度比で約3,600万円の収入減となりました。次に「会費収入」ですが、従来は法人本部に混在しておりましたが、24年度には特別会計の公益事業に移管し、資産共に区分することにしました。

一方、「福祉活動事業による収支」の「支出の部」の「人件費支出」は6億6,334万円となりますが、正規職員の新規採用の停止、常勤嘱託職員の雇止めの導入、非常勤職員の70歳定年制の導入を行い、正規職員ならびに常勤嘱託職員の退職補充については非常勤職員で行っているため、昨年度比で約4,000万円の支出減となっております。

他には固定資産取得支出として550万円の支出がありましたが、内容としましては東成育成園では馬主協会様からの補助金を元に1階トイレの改修工事を行い、福島育成園では業務用洗濯機の入れ替えを実施しました。

最終的には法人全体として、下から3行目の「当期資金収支差額合計(14)」では本年度決算において、1億4,230万円あまりを計上することとなりました。

	合計額	就労支援事業会計	収益事業	公益事業	基金
<b>資産の部</b>					
流動資産	958,987,885	886,853,523	0	44,196,587	27,937,775
現金預金	766,660,403	701,307,812	0	37,414,816	27,937,775
未収金	173,640,441	166,887,150	0	6,753,291	0
立替金	13,697,927	13,675,047	0	22,880	0
前払金	4,421,337	4,415,737	0	5,600	0
仮払金	567,777	567,777	0	0	0
その他の流動資産	0	0	0	0	0
固定資産	1,131,079,292	1,131,079,292	0	0	0
基本財産	969,186,113	969,186,113	0	0	0
建物	969,186,113	969,186,113	0	0	0
その他の固定資産	161,893,179	161,893,179	0	0	0
資産の部合計	2,090,067,177	2,017,932,815	0	44,196,587	27,937,775
<b>負債の部</b>					
流動負債	90,730,397	84,652,087	0	6,078,310	0
未払金	69,274,687	63,309,517	0	5,965,170	0
預り金	16,661,550	16,661,550	0	0	0
前受金	4,462,890	4,354,650	0	108,240	0
仮受金	331,270	326,370	0	4,900	0
その他の流動負債	0	0	0	0	0
固定負債	142,860,978	142,860,978	0	0	0
設備資金借入金	90,130,000	90,130,000	0	0	0
民間共済会退職給与引当金	52,730,978	52,730,978	0	0	0
負債の部合計	233,591,375	227,513,065	0	6,078,310	0
<b>純資産の部</b>					
基本金	159,637,373	159,637,373	0	0	0
国庫補助金等特別積立金	665,652,655	665,652,655	0	0	0
その他の積立金	81,500,934	81,500,934	0	0	0
次期繰越活動収支差額	949,684,840	883,628,788	0	38,118,277	27,937,775
次期繰越活動収支差額	949,684,840	883,628,788	0	38,118,277	27,937,775
(うち当期活動収支差額)	133,066,441	121,434,428	0	11,626,073	5,940
純資産の部合計	1,856,475,802	1,790,419,750	0	38,118,277	27,937,775
負債及び純資産の部合計	2,090,067,177	2,017,932,815	0	44,196,587	27,937,775
減価償却費の累計額	1,103,239,712	1,103,239,712	0	0	0